



いそまち
磯町の自然を守る会
(栃木県 鹿沼市)



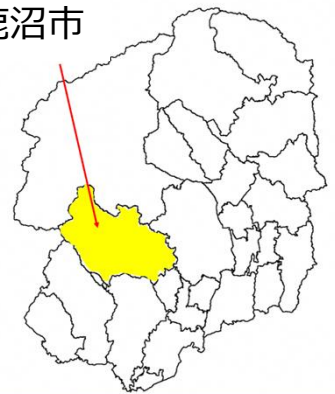
組織の概要

鹿沼市の南部に位置し、農業法人を中心に水稻を作付しているほか、いちごの栽培が盛んです。

本活動組織は、自治会を中心として、農業者、非農業者や子ども育成会等の地域内各種団体への呼びかけにより、取組を通して耕作放棄地の発生抑制が図られ、世代を超えた地域の交流が盛んになるなど、地域住民の農業への関心が高まり、農村コミュニティが復活しました。

取組面積 62.2ha (田 : 56.8ha 畑 : 5.4ha)

鹿沼市



地域資源保全活動

〇年に30回ほどの草刈り、泥上げを実施し、構成員の参加率はほぼ100%となっています。農業用水路の保全については、参加者の5割が女性です。



草刈り作業



泥上げ作業

農村環境保全活動

〇子ども育成会・「磯GO!みらいの会」の若者たちと連携し、田んぼアート、ビオトープ観察会、生きもの調査、植栽活動など多様な活動により、耕作放棄地発生の抑制を図ることができているため、住民の生活環境にも良い雰囲気を生み出しています。



田んぼアート



植栽活動



生きもの調査

若者との連携による活発な活動の継続

- 地域の若者で構成される「磯GO!みらいの会」のうち、数名を本活動組織の構成員とし、双方で活動することで様々な理解が深まり、更には、将来を見据えて、無理のない後継者の育成を目指しています。
- 磯町の自然を守る会が耕作した遊休農地に、「磯GO!みらいの会」がコスモスを植えることで、遊休農地解消と景観形成を図っています。
- 「磯GO!みらいの会」が主催しているイソマチマルシェでは、磯町の自然を守る会の活動をPRするブースを設置することや構成員が育てた農産物の販売を実施しており、若い世代が地元のことを自分事として捉えるきっかけとなっています。



田んぼアート絵柄の網張り



放棄地を活用したコスモス畑

施設の維持管理活動

- 自治会や「磯GO!みらいの会」と連携して、水路の泥上げや法面の補修などを実施し、施設の維持管理に努めています。
- 点検・機能診断を定期的の実施し、必要に応じて補修を実施しています。



点検・機能診断



法面補修前の草刈り

取組の成果

- 活動組織が草刈りなどの地域共同活動を実施することで、担い手は、安定して営農に取り組んでいます。
- 田んぼアート、植栽、生きもの調査、さつまいも収穫体験など、自治会等を巻き込んだ活動を実施することで、遊休農地の解消だけでなく、地域住民全体の地元への関心・愛着が高まり、地域の活性化につながっています。
- 地域の若者で構成される「磯GO!みらいの会」と連携し後継者を育成しています。